

## 奨学金貸与申請書（高等学校等奨学生：在学募集）

※奨学金種類		01 高等学校奨学金		42 高等学校再編整備特別奨学金		99 交通遺児等（高等学校等）奨学金				
学校名	※全・定・通			学校コード		学科名	科	学年	※昼・夜	
氏名	フリガナ			※性別	1 男	生年月日	元号	年	月	日
	フリガナ				2 女		平成			
家族住所	〒			フリガナ カゴシケン						
	住所			鹿児島県						
	アパート名 (マンション) 部屋番号			携帯電話		- -				
本人住所	〒			フリガナ						
	住所コード			※ 自宅・学生寮・下宿・その他 ( )						
	アパート名 (マンション) 部屋番号			携帯電話		- -				
※ 通学方法		自宅通学 ・ 自宅外通学								
貸与開始から卒業までの正規の修学期間				令和 2年 4月 から 令和 年 3月まで ( 年間)						
同一生計の家族状況（別居者の番号を○で囲み，専修学校在学中の者については高等・専門課程の別を明記）										
別居者に○	続柄	氏名	年齢	所得の種類	在学学校			※生徒・学生の通学方法	現在受けている又は予約している奨学金の団体名	
					※設置別	学校名	学年			
1	父				-	-	-	-	-	
2	母				-	-	-	-	-	
3	本人				国・公・私			自宅・自外		
4					国・公・私			自宅・自外		
5					国・公・私			自宅・自外		
6					国・公・私			自宅・自外		
7					国・公・私			自宅・自外		
8					国・公・私			自宅・自外		
9					国・公・私			自宅・自外		

注① ※印の欄は，該当するものを○で囲むこと。

注② 「住所コード」欄は，別添「住所コード一覧」を参照し記入すること。

注③ 「学校名」欄は，“◎◎市立〇〇中学校，△△専修学校（専門課程），□□高校，”など正確に記入すること。

注④ 「貸与開始から卒業までの正規の修学期間」欄は，看護学科の場合5年間，通信制・定時制の場合4年間

\* 記入していただいた情報は，奨学金以外の目的には利用されません。

家族の生活状況及び奨学金を必要とする理由

特 別 控 除 等 の 申 告	障害のある人のいる世帯 (1級～3級)	障害等級【 種 級】(障害者手帳等の写しを添付) 知的障害【 】(療育手帳等の写しを添付)
	長期療養者の いる世帯	病名【 】 療養期間【 】 療養場所【 】 療養に要する年間支出額【 万円】
		【病状】
	主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任等)	別居の理由【 】 単身赴任等に要する年間支出額【 万円】
	震災、風水害火災その他の災害又は盗難等の被害を受けた世帯	被害の種類【 】 被害発生時期【 】 被害内容【 】

※該当する場合はいずれかを○で囲む。		特 記 事 項	※申請時において家計支持者が無職無収入の場合は、その理由及び期間等をここに記入した上で、「離職証明書」又は「無職無収入証明書」等を添付すること。
生活保護受給世帯	世帯分離 ・ 同一世帯		
市町村民税課税状況	非課税 ・ 減 免		
児童養護施設	施設退所 ・ 施設通学		

貴財団の奨学生として採用の上、奨学金を貸与して下さるよう申請します。

令和 年 月 日

本人 氏 名 (本人自署) 印

保護者 住 所 (保護者自署) 氏 名 印

〔 単身赴任等 〕 住 所 〔 別 居 者 〕

公益財団法人鹿児島県育英財団理事長 殿

注① 「障害のある人のいる世帯」における特別控除又は特別加算は、1級～3級の該当者が対象  
注② 「単身赴任等別居者住所」については、主たる家計支持者が単身赴任等で別居している場合に、別居先の住所を記入すること。